

## 質問回答

2019年9月26日

「インド国ラジャスタン州地方給水・フッ素症対策事業(フェーズ2)準備調査(QCBS)」

(公示日:2019年9月11日/公示番号:19a00490)について、業務指示書に関する質問と回答は以下のとおりです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	<p>p.17 (7)水道料金設定及び徴収状況 「事業対象地域の所得水準や～支払意思額(Willingness to pay)と支払い可能性(Affordability to pay)についても各県約300サンプル、合計約600サンプルを抽出し調査する。」</p> <p>p.31 社会条件調査仕様書(別紙2) 「…合計1,000サンプルを想定する。」</p>	<p>サンプル数の記載に関して、「社会条件調査の1,000サンプルの中に、所得や支払意思額等に関する約600サンプルを含めて実施する。」という解釈で正しいでしょうか。</p>	<p>p.31 社会条件調査仕様書(別紙2)のサンプル数に関する記載を以下の通り修正致します。</p> <p>(修正前) 「調査個数は対象を10通り程度に分類して、各分類当たり100サンプルとし、合計1,000サンプルを想定する。」</p> <p>(修正後) 「調査個数は各県当たり300サンプルとし、合計600サンプルを想定する。このうち、対象を5通り程度に分類し、各対象に漏れなくインタビューすること。」</p> <p>よって、社会条件調査の調査項目例④のとおり、同調査の中で水道料金に関する支払意思額及び支払い可能性に関する調査も実施してください。</p>
2	<p>p.34 (4)相手国側の便宜供与</p>	<p>本業務にあたって実施機関(PHED)から提供される便宜供与として、オフィススペース及びコピー機等の提供を期待しておりますが、これらについて既に先方と確認されている事項はありますでしょうか。</p>	<p>オフィススペース及びコピー機につきましては、供与される見込みです。</p>

以上